

2020年10月吉日

医療機関各位

地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター 総長

経腸栄養関連製品の新規規格製品への変更に伴う対応についてのお知らせ

当センターでは、製品分野間の相互接続防止コネクタに係る国際規格「相互接続防止コネクタに係る国際規格（ISO（IEC）80369シリーズ）の導入について」（平成29年10月4日付け日付医政総発1004第1号、薬生薬審発1004第1号、薬生機審発1004第1号、薬生安発1004第1号通知）の導入に伴い、経腸栄養関連製品を下記の通り、順次新規規格に変更してまいりますのでお知らせいたします。移行期間につきましては、関連する医療機関と連携し、安全に配慮しながら製品の入れ替えを行ってまいりますので、よろしくお願いたします。

1 新規規格製品への切り替え

- (1) 2020年10月1日から新規規格製品（国際規格）へ順次切り替えを行います。
- (2) コネクタの色：既存製品の黄色等から紫色へ変更いたします。

2 旧規格製品への対応

当センターから転院の場合	2020年10月1日以降、新規規格製品を使用した方が当センターより転院した場合、受け入れ先の施設では、新規規格製品もしくは変換コネクタが必要になることがあります。
当センターへの入院の場合	当センターでは変換コネクタを用意しておりますので、旧規格製品、新規規格製品の両方の対応が可能です。

3 参考

新規規格の概要については、各メーカーや独立行政法人医薬品医療機器総合機構にて情報提供がされておりますので、それらをご確認ください。

誤接続防止コネクタの国内導入について

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0185.html>